

国土交通省北陸地方整備局
関西電力(株)北陸支社

平成25年度 出し平ダム・宇奈月ダムの 連携排砂について (速報)

6月19日～6月22日の連携排砂、8月23日～8月25日の連携通砂、8月30日～8月31日の細砂通過放流実施に伴う、「測量成果(貯水池内)」及び「主な環境調査(水質・底質)結果」について、お知らせします。

1. 測量結果(貯水池内)について

○ 出し平ダムについては、連携排砂後に実施した測量の結果、排砂量が約18万 m^3 (目標排砂量14万 $m^{3※1}$)となりました。この結果は、想定変動範囲内(約7万 m^3 ～約31万 m^3)に収まる結果となりました。

なお、通砂後の測量については8月に実施し、現在とりまとめ中です。

(※1: 目標排砂量は、平成24年排砂後から平成25年5月までに堆積した土砂量)

○ 宇奈月ダムについては、目標排砂量を設定していませんが、出し平ダムと連携排砂を実施し、今年5月と排砂後の測量結果から、差し引き約0.5万 m^3 の堆積土砂の減少が確認されました。

なお、排砂期間終了後の測量については、現在作業中です。

【参考】連携排砂が始まった平成13年から昨年までの出し平ダムにおける年間排砂量は平均で約29万 m^3 となっています。

2. 主な環境調査(水質・底質)結果について

連携排砂の実施に伴い、出し平ダムから海域の間において、環境調査(水質・底質)を実施した結果、ダム貯水池、河川、海域ともに概ね過去の測定値の範囲内でした。

なお、連携通砂時及び細砂通過放流時の観測データについては分析中です。

3. 今後の予定について

今年度の連携排砂等の結果につきましては、今回お知らせさせていただいた主な環境調査結果を含め、計画した全ての調査が終了・まとまった後、「黒部川ダム排砂評価委員会」(平成26年1月開催予定)で評価していただく予定です。

(添付資料)

- ・平成25年度連携排砂の実施結果について(速報)……………添付資料-1
- ・平成25年8月連携通砂の実施経過について(速報)……………添付資料-2
- ・平成25年8月細砂通過放流の実施経過について(速報)……………添付資料-3

なお、詳細資料につきましては、国土交通省黒部河川事務所ホームページ「宇奈月ダム・排砂関連情報」(<http://www.kurobe.go.jp/haisa/haisa.cgi>)に掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局
黒部河川事務所 副所長(技術) 福井 義隆
土砂管理課長 山田 義仁
電話: 0765-52-1122(代表)
関西電力(株)北陸支社
総務・広報グループ 中村 卓也
電話: 076442-8212(直通)